

武蔵野市立第五中学校改築工事 工事説明会



令和5年7月28日(金)・29日(土)

発注者：武蔵野市

受注者：電気設備

建築工事

機械設備

関東建設工業(株)

サンコムシエンジニアリング(株)

ヤマト・アネ建設共同企業体

工事場所

武蔵野市関前二丁目10番20号



工事概要

契約工期 令和5年6月27日～令和7年1月31日

敷地面積 20,153.28m²

建設建物	校舎・体育館棟	鉄筋コンクリート造	地上3階	高さ11.97m
	駐輪場棟	アルミニウム造	地上1階	
	受水槽ポンプ棟	ステンレス鋼板造	//	
	森の回廊	鉄骨造	//	
	ごみ集積所	鉄筋コンクリート造	//	

延べ面積 9,037.03m²

発注者

武蔵野市長 松下 玲子

設計・工事監理者

株式会社 佐藤総合計画

受注者

建築工事

関東建設工業株式会社

電気設備工事

サノコムシステムズエンジニアリング株式会社

機械設備工事

ヤマト・アネス建設共同企業体

工事の内容について

1. 工事工程表（予定表）

契約工期 令和5年6月27日～令和7年1月31日

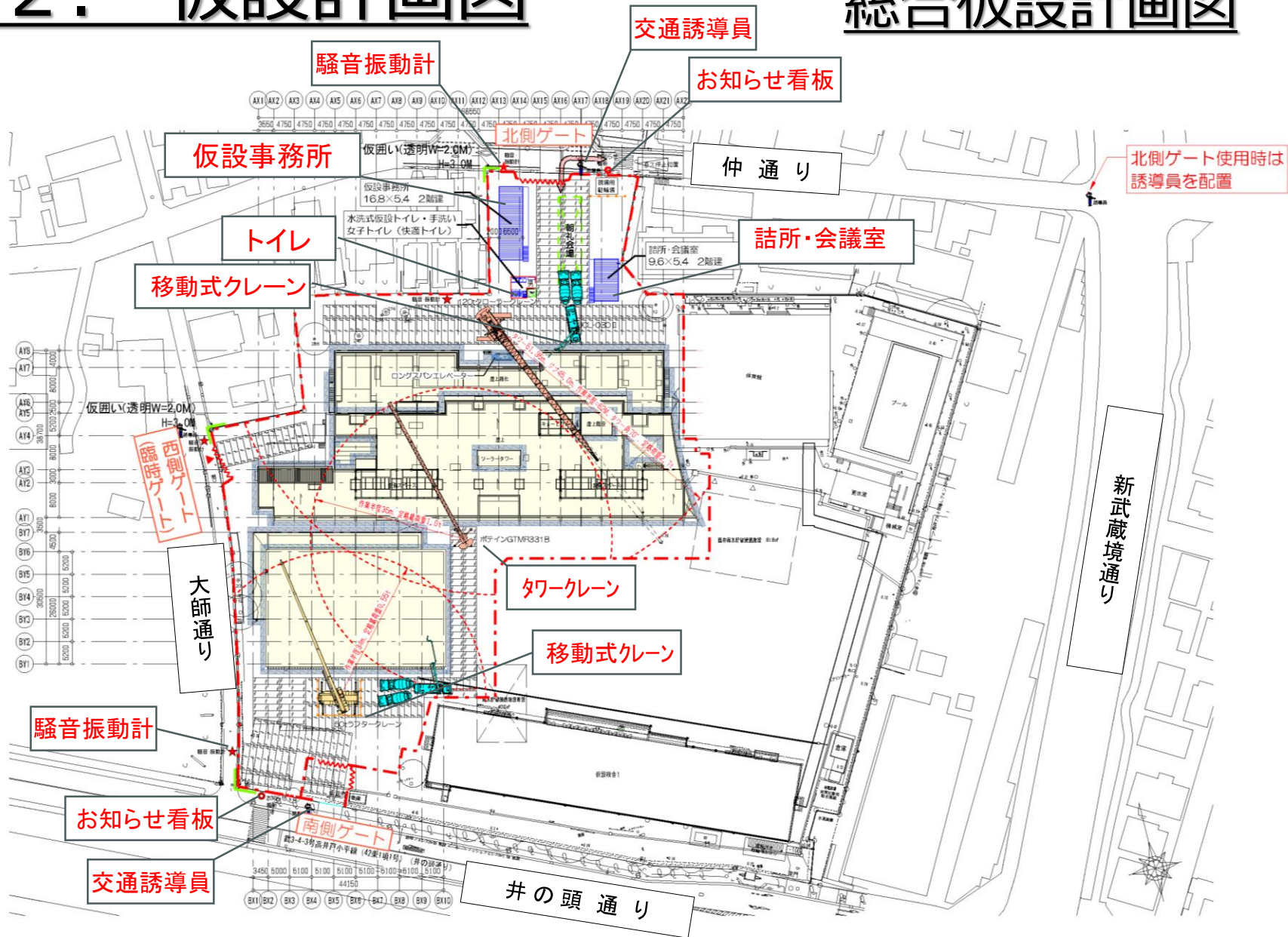
工 程 表

	令和5年						令和6年												令和7年				
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
① 仮設工事		■																					
② 解体工事		■																					
③ 杭工事			■																				
④ 土工事			■						■ 体育館Ⅱ工区														
⑤ 基礎工事			■					■ 体育館Ⅱ工区															
⑥ 躯体工事					■																		
⑦ 仕上工事										■													
⑧ 電気・機械設備工事			■																				
⑨ 外構工事							■							■									
⑩ 検査・清掃																				■			
⑪ 別途工事			■ 防火水槽改修工事(別途)																		■ 仮設校舎増築工事(別途)		

※天候及び現場の状況により変更になる場合があります。

2. 仮設計画図

総合仮設計画図



3. 作業内容

①仮設工事 令和5年8月

- ・ 工事現場周囲には、仮囲い(高さ3m)を設置します。
- ・ 出入りロゲートについては、3ヶ所計画してます。
- ・ 場内には、タワークレーン、移動式クレーン、現場事務所、作業員休憩所、水洗式トイレ、資材倉庫を設けます。

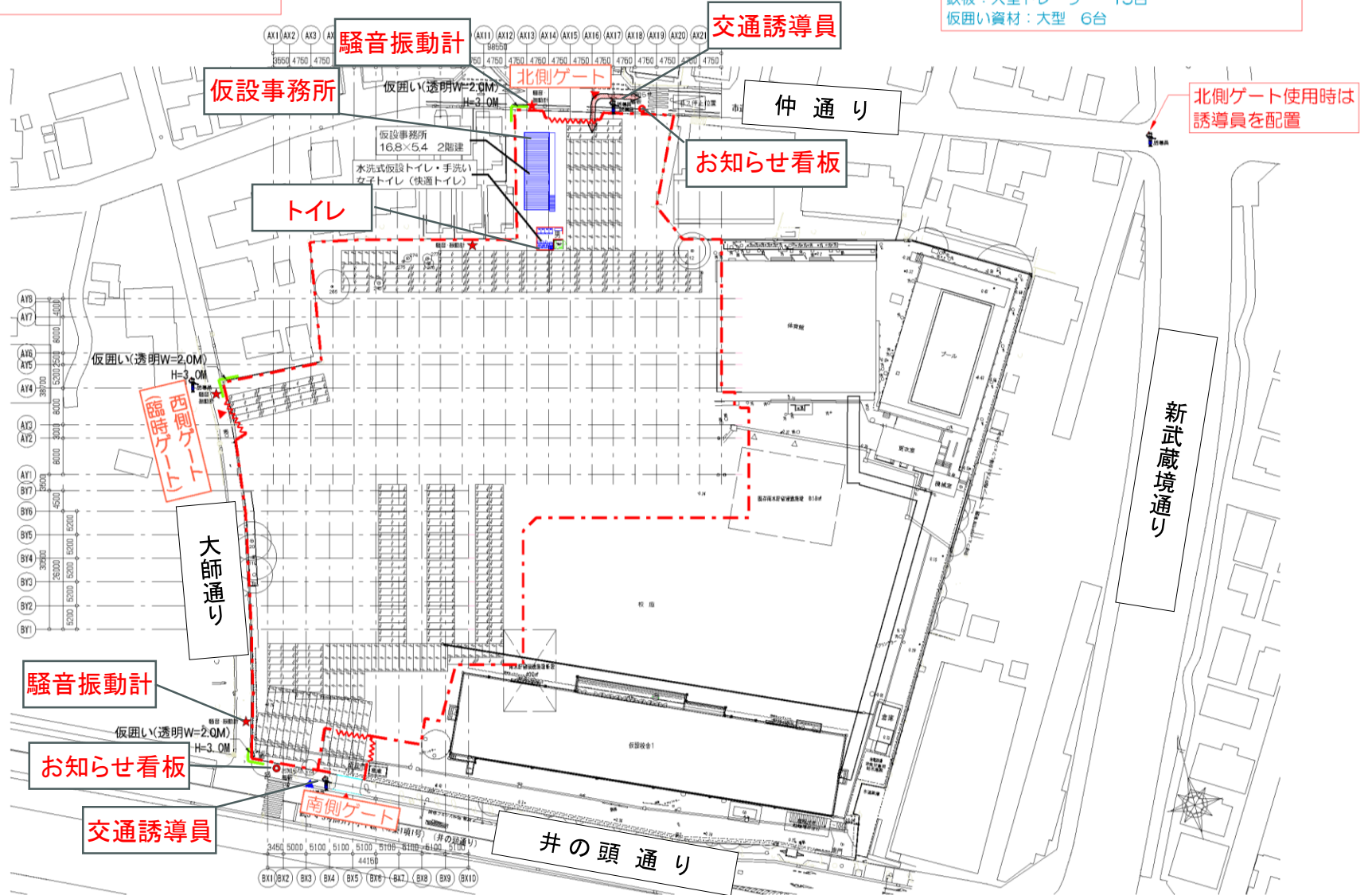
3. 仮設計画図

仮設工事計画図

① 仮設工事

令和5年8月

※仮設工事（鉄板敷・仮囲い・仮設事務所設置等）
工事搬出入は南側・北側ゲート使用
鉄板：大型トレーラー 15台
仮囲い資材：大型 6台



北側ゲート使用時は誘導員を配置

3. 作業内容

②解体工事

- ・北側及び南側の外構解体撤去工事については圧砕工法にて作業を行います。
 - 解体作業中は散水を行い、ほこり等の飛散防止に努めます。
 - 工事で使用する機械・重機は低騒音型を使用します。
- ・体育館棟庇解体撤去工事については庇の切断をウォールソーを使用し、躯体との縁切りを行いレッカーにて地上面付近に降し小割にして搬出します。

3. 作業内容

②解体工事



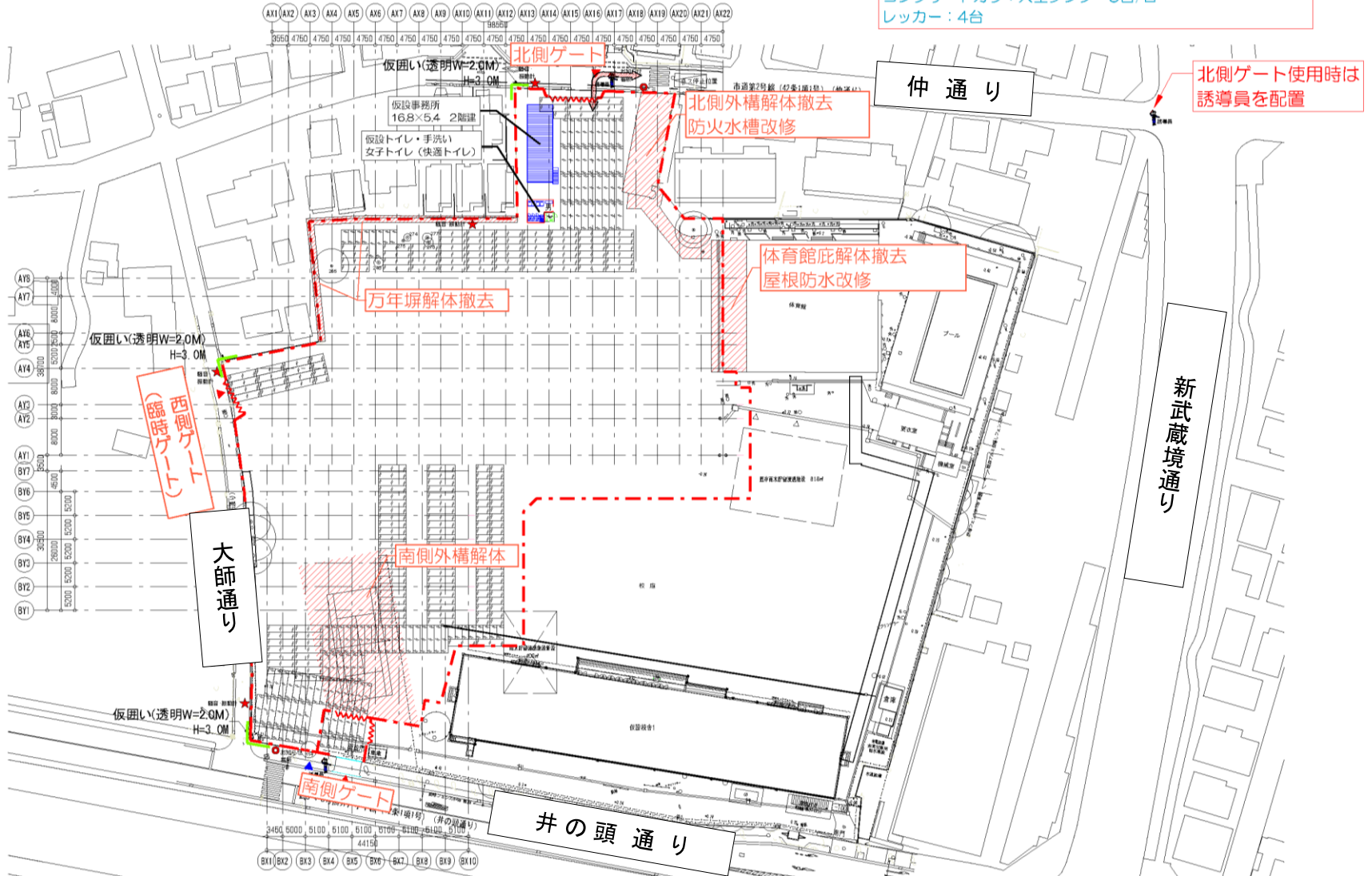
ウォールソー使用例

3. 解体工事計画図

②解体工事

令和5年8月～9月

※解体工事
 工事搬出入はメインとして南側・サブとして北側ゲートを使用
 重機：大型トレーラー 8台
 資材：大型 6台
 コンクリートガラ：大型ダンプ 9台/日
 レッカー：4台



3. 作業内容

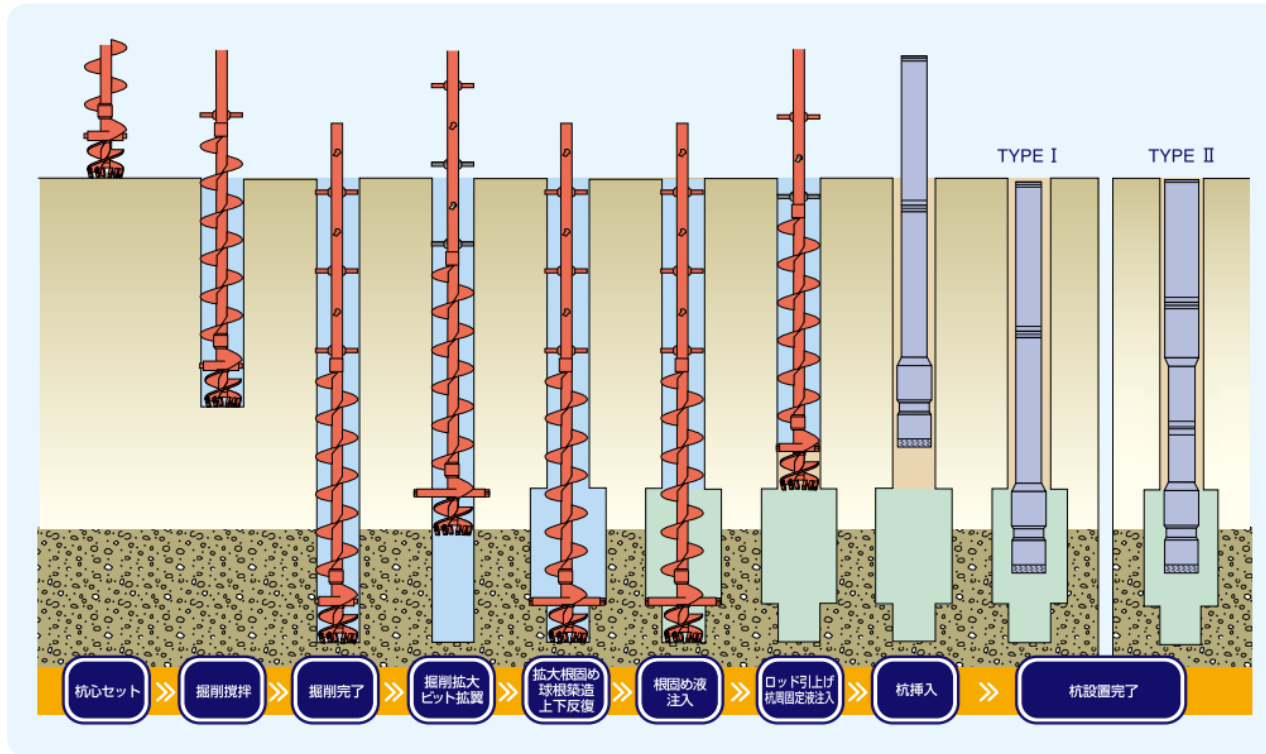
③杭工事（プレボーリング拡大根固め工法）

- ・ 三点式杭打機を使用し、バケットを回転させながら地盤を掘削し、杭の沈設を行う工法です。
 - ・ 打撃工法ではない為、騒音・振動は低減されています。
 - ・ 最も長い杭で13.25メートルまで挿入します。
- （別図【プレボーリング拡大根固め工法】作業手順」参照）



3. 作業内容

杭工事

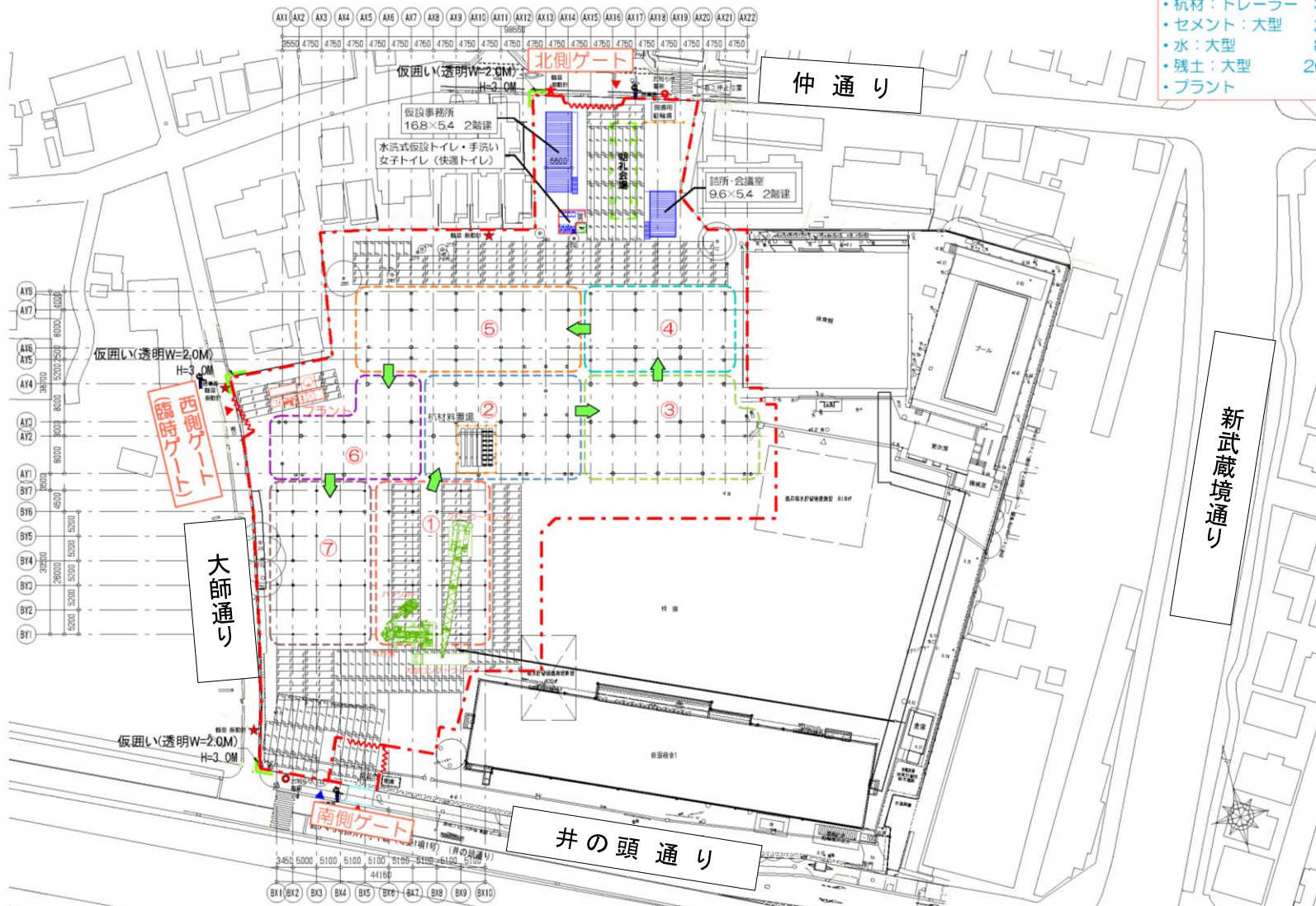


3. 作業内容

杭工事計画図

③杭工事 令和5年9月～10月

- ※杭施工順番
 ①→②→③→④→⑤→⑥→⑦
 工事搬出入は南側ゲート使用
 ・杭材：トレーラー 3台/日
 ・セメント：大型 2台/日
 ・水：大型 8台/日
 ・残土：大型 20台/日
 ・プラント 1箇所



3. 作業内容

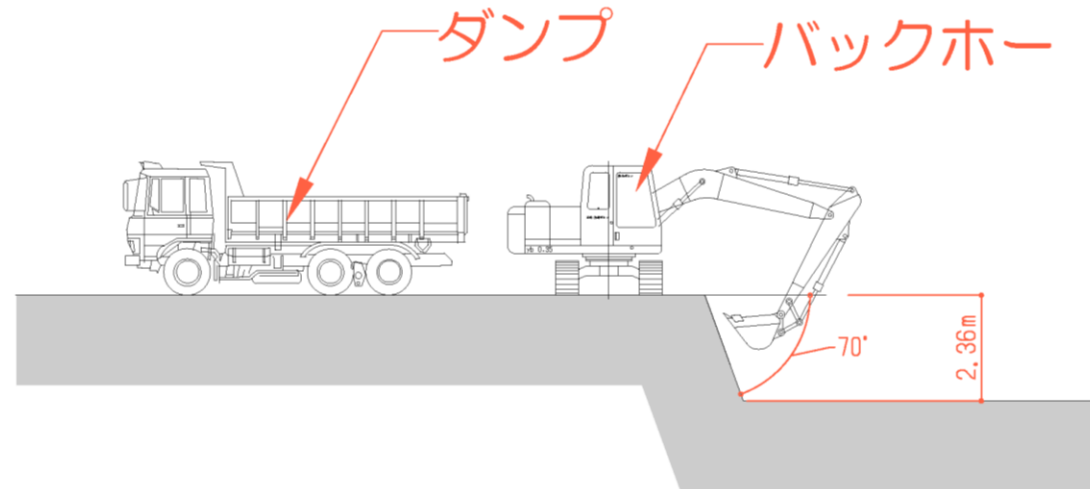
④ 土工事

- ・ バックホー等の重機により建物基礎部分の地面を掘ります。発生土はダンプ車で場外に搬出します。



3. 作業内容

④ 土工事



山留め 及び オープンカット工法を併用して根切工事を行います。掘削深さは概ね2.36mです。



3. 作業内容

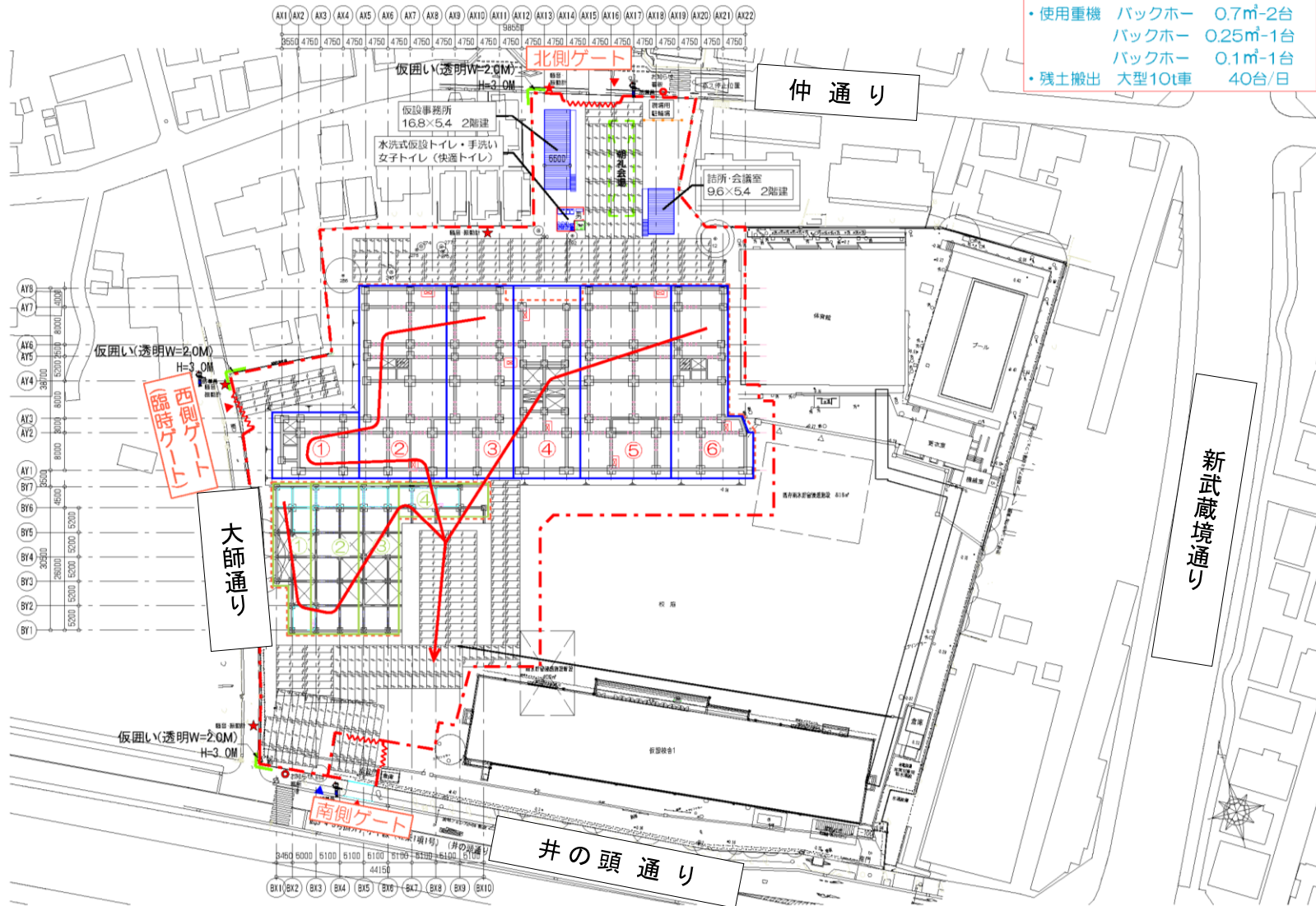
根切工事計画図

④土工事

令和5年9月～11月

※体育館Ⅱ工区 令和6年2月～3月

- ※根切施工順番
 校舎棟⑥→⑤→④→③→②→①
 ↓
 体育館棟①→②→③→④
 工事搬出入は南側ゲート使用
- ・使用重機 バックホウ 0.7㎡-2台
 バックホウ 0.25㎡-1台
 バックホウ 0.1㎡-1台
 - ・残土搬出 大型10t車 40台/日



3. 作業内容

- ⑤ 基礎工事
- ⑥ 躯体工事

- ・ 建物の構造体を築造する工事です。
型枠・鉄筋工事の後、生コン車で生コンクリートを搬入し、ポンプ車を使って流し込みます。



3. 作業内容

⑦ 仕上げ工事

- ・ 防水・建具・内装・左官・塗装工事等を順次施工します。

⑧ 電気・機械設備工事

- ・ 建築工事の進捗に合わせて、配管配線、機器取付等を順次施工します。

⑨ 外構工事

- ・ フェンス、門扉、駐輪場、舗装、植栽工事等を順次施工します。



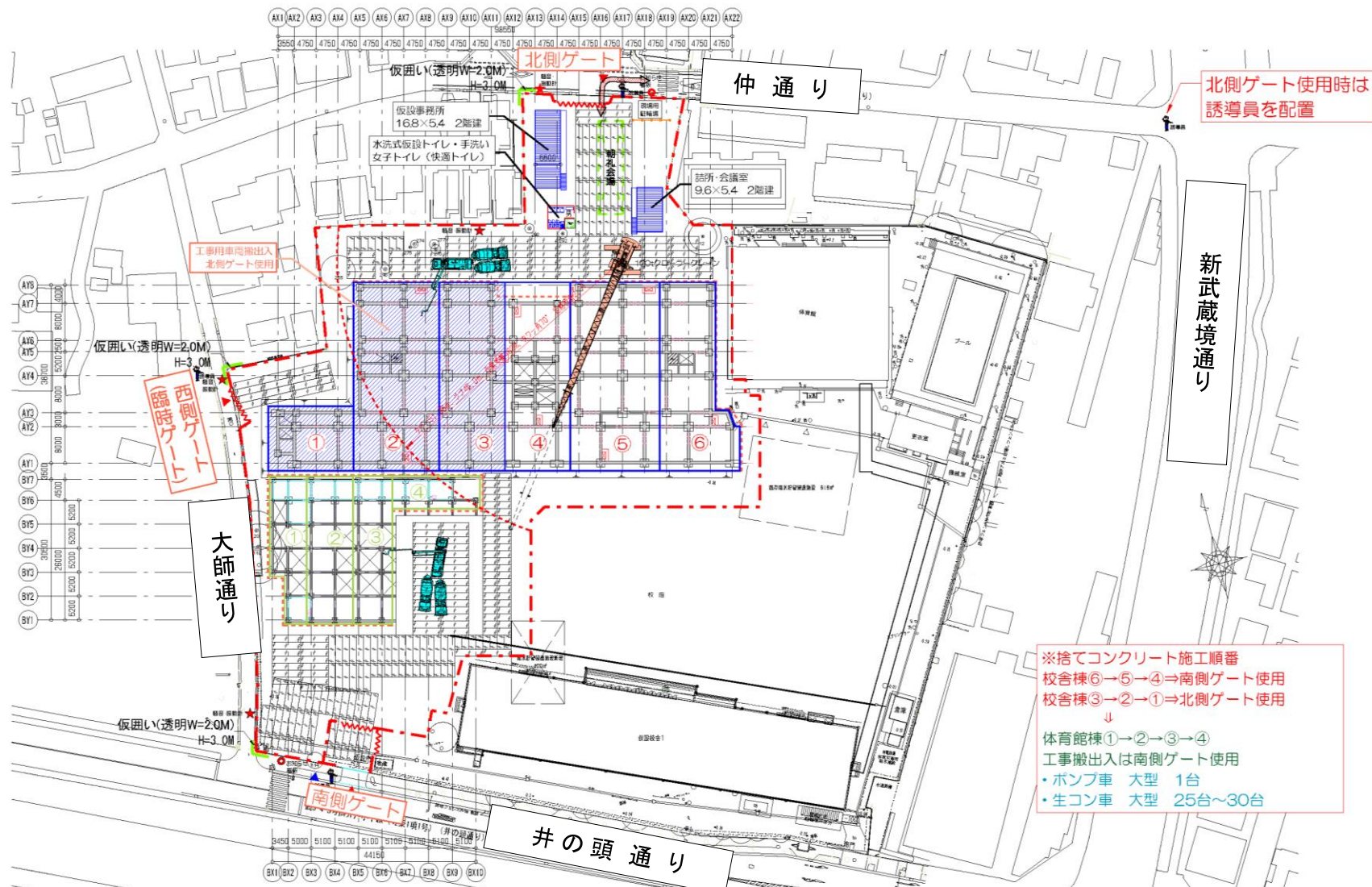
3. 作業内容

(1)捨てコンクリート打設工事 計画図

⑤基礎工事

令和5年10月

※体育館Ⅱ工区 令和6年3月



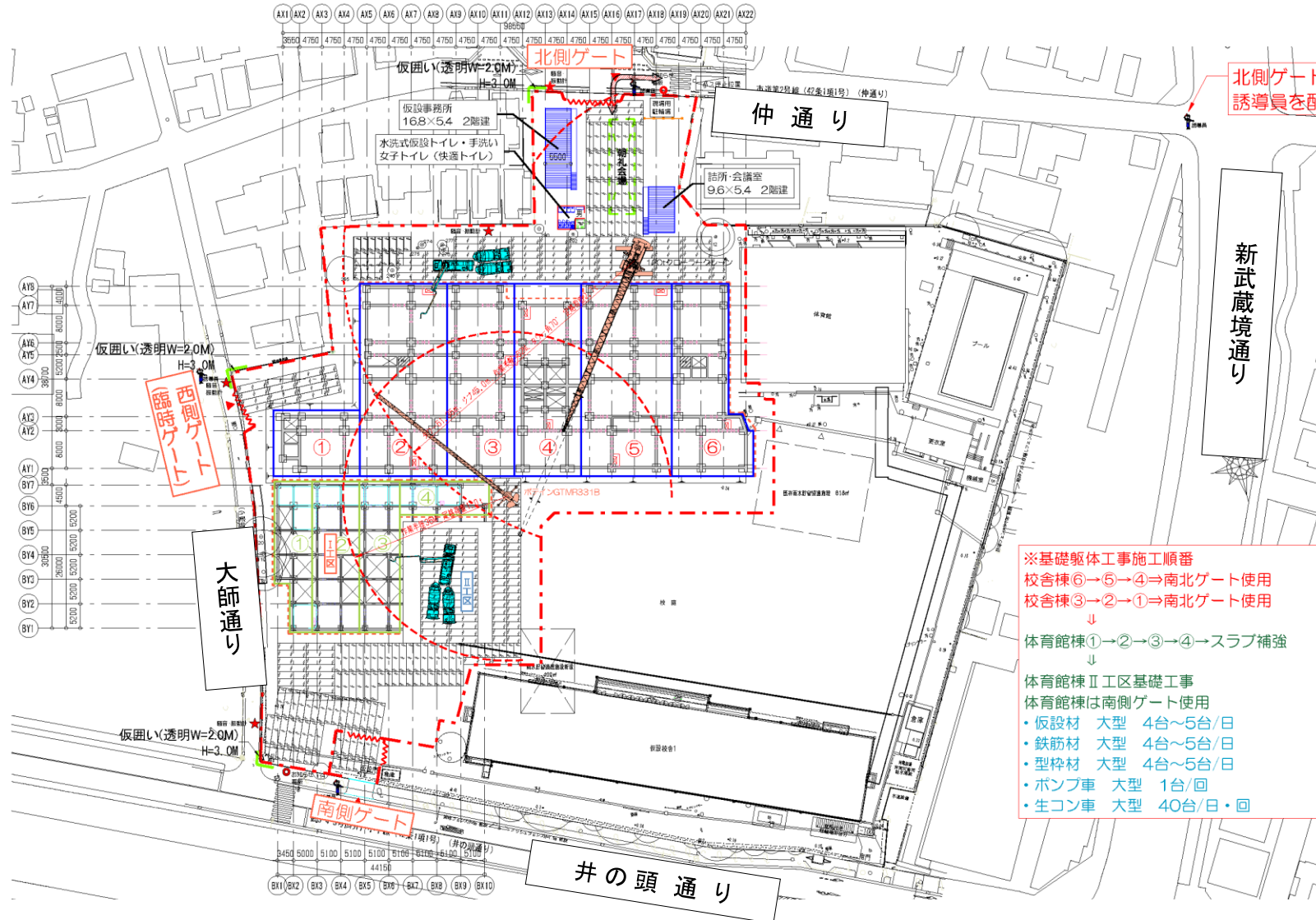
3. 作業内容

(2)基礎躯体工事計画図

⑤基礎工事

令和5年10月～令和6年1月

※体育館Ⅱ工区 令和6年3月



3. 作業内容

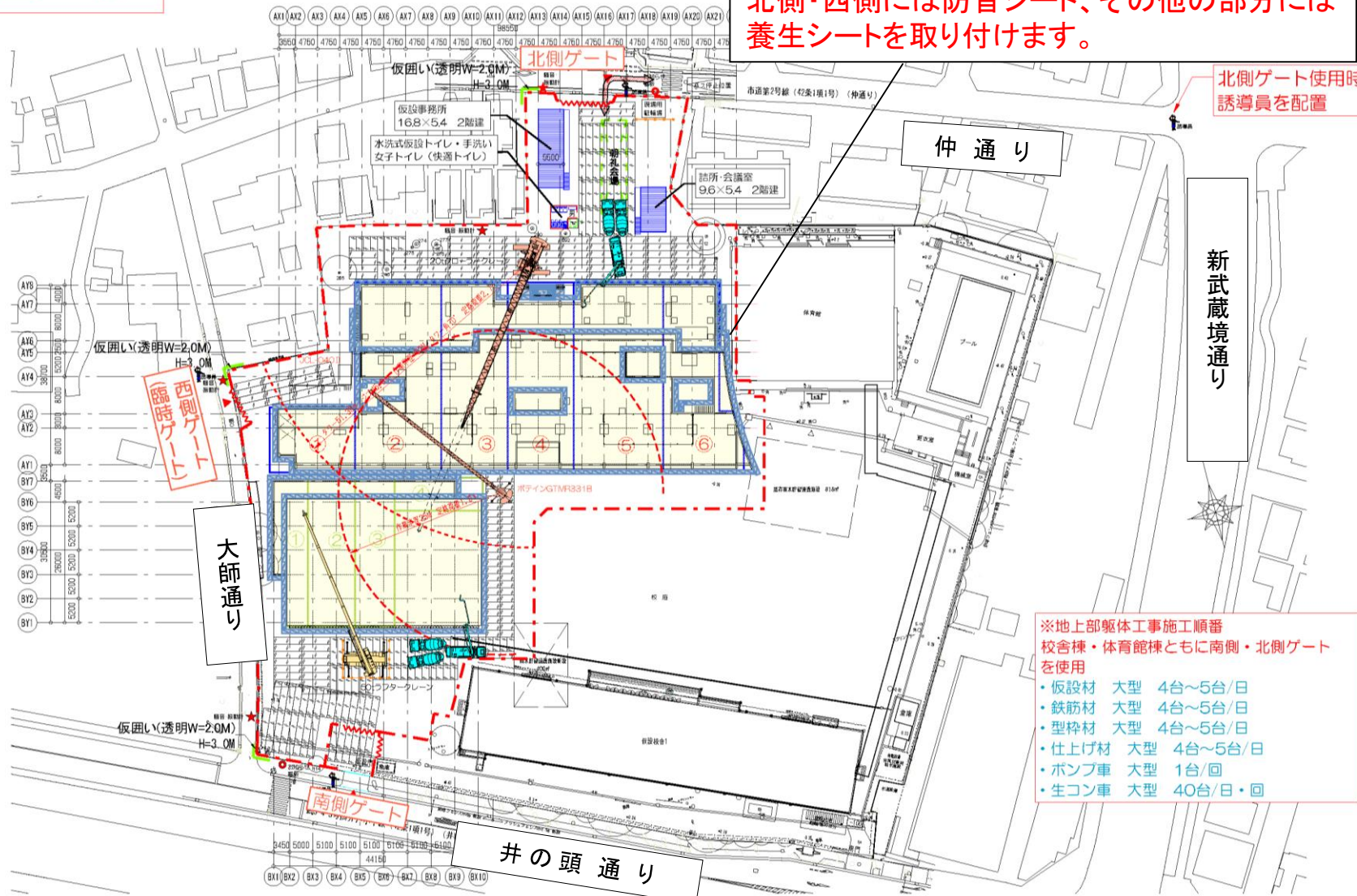
上部躯体及び 内外装仕上工事計画図

⑥躯体工事 令和5年12月～令和6年8月

⑦仕上工事 令和6年5月～令和6年12月

建物外周部には仮設足場を設置し、北側・西側には防音シート、その他の部分には養生シートを取り付けます。

北側ゲート使用時は誘導員を配置

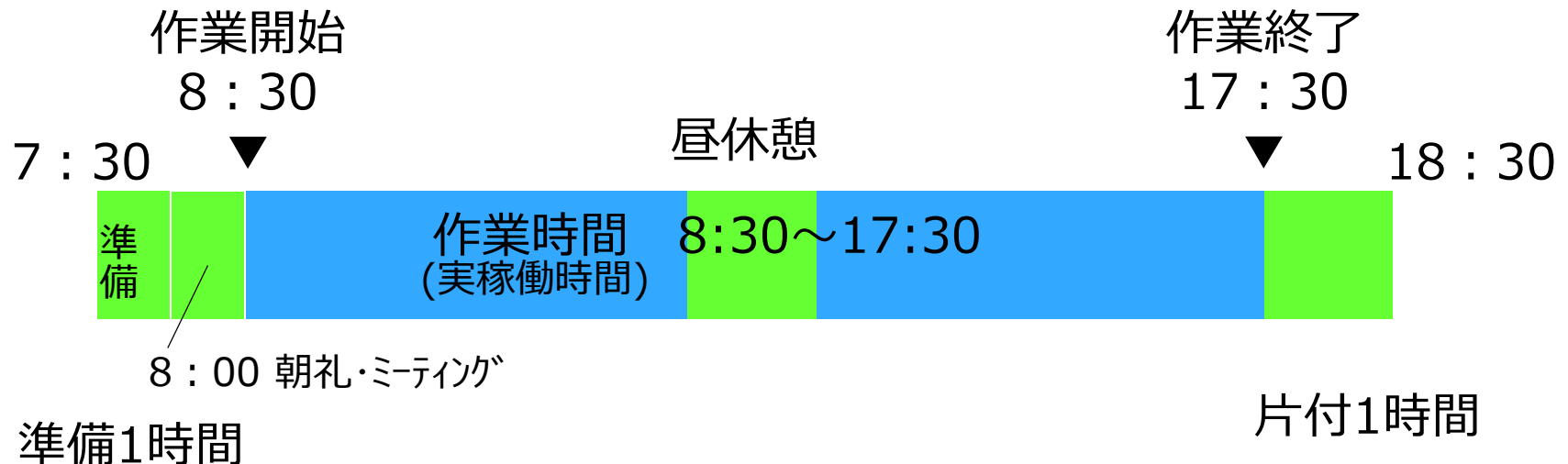


4. 遵守事項

1. 作業時間

原則として、8：30から17：30までとします。

上記作業の前後1時間は作業の点検・準備・後片付け・清掃のため、作業員が現場に入ります。



4. 遵守事項

1. 作業時間

ただし、下記事情の場合は例外として作業を行うことがあります。

①コンクリート打設工事、及び、打設後のコンクリート押え工事など中断することが出来ない作業の場合は、作業時間を延長することがあります。

（その場合はお知らせ看板に掲示します。）

②台風・地震など非常時の緊急安全対策については、上記時間外に作業を行うことがあります。

③杭、鉄筋などの長尺物資材の大型車両搬入は生徒登校前の7：30までに行います。搬入は南側ゲートを利用し、アイドリングストップを実施します。

4. 遵守事項

1. 作業時間

- ④一般車両制限を超える特殊車両(杭抜機、杭打機、クローラークレーン)については通行許可の午前6時までに入場、午後9時に搬出を行います。
特殊車両の搬出入は事前にお知らせします。
- ⑤ダンプ車、生コン車の搬出入については午前8:30から午後5:30までとします。
- ⑥工事車両の搬出入については必ず交通誘導員を配置します。
- ⑦通勤等による工事関係者の車両は、作業時間前に入場する場合があります。7:30前に入場する場合は南側ゲートを利用しアイドリングストップを実施します。

4. 遵守事項

2. 休日

原則として、土曜日、日曜日及び祝日は作業を行いません。ただし、下記事情の場合は例外として作業を行うことがあります。

- ・ 台風・地震など非常時の緊急安全対策については、休日に作業を行うことがあります。

4. 遵守事項

3. 搬出入路

大型車（重機・資機材搬入トレーラー及びトラック、ダンプ車、生コン車等）は別紙「搬出入経路図」のとおり通行します。

工事車両搬出入経路図



※交通誘導員は作業状況に応じて適切に配置いたします。

工事車両搬出入経路図（拡大図）



※交通誘導員は作業状況に応じて適切に配置いたします。

4. 遵守事項

4. 交通安全対策

- ① 現場出入り口（工事ゲート）には交通誘導員を配置し、安全確保に努めます。

※交通誘導員は常時配置します。

※工事内容により交通誘導員は増員致します。

- ・ 運転手には、搬出入経路の徐行運転等の安全運転を心がけるよう指導徹底いたします。
- ・ 周辺道路上には、工事関係車両の駐停車禁止の指導を徹底いたします。

4. 遵守事項

5. 騒音・振動対策

- ① 土工事など地面下の工事においては、工事現場周囲の仮囲いにより、騒音・土ぼこり等の拡散防止に努めます。
- ② 地上階工事においては、工事進捗状況に合わせて建物の外周部に足場を設置し、防音シートなどにより騒音・ほこり等の拡散防止に努めます。
- ③ 工事に当たっては、騒音・振動を最小限にするため、低騒音低振動型重機を使用し、慎重に作業をするように努めます。尚、騒音、振動計を設置します。



4. 遵守事項

6. その他

- ① 工事ゲート付近にお知らせ看板を設置し、工事の状況等を随時お知らせいたします。
- ② 土ぼこりがたたないよう、場内は適宜散水します。
- ③ 場内にて、車両のタイヤ清掃を行い、周辺道路を汚さないようにします。道路を汚損した場合は、直ちに清掃復旧します。



4. 遵守事項

6. その他

- ④ 工事車両は周辺道路に駐停車させません。また、アイドリングストップを徹底します。
- ⑤ 火気の手扱いは十分注意し、現場内には消火器等を常備し火災の防止に努めます。
- ⑥ 工事関係者に遵守事項の周知徹底します。
- ⑦ 近隣のみなさまのご迷惑にならぬように最善の努力を払います。万が一問題が発生した場合は、誠意をもって対処いたします。
- ⑧ 現場周辺道路で喫煙・休憩はいたしません。

5. その他

1. 家屋調査

工事着手前に近隣の家屋調査を実施いたしたく、ご案内申し上げます。

第五中学校敷地から概ね25mの範囲（新校舎・体育館棟高さの2倍）を予定しています。

調査対象の家屋の方には、後日、調査会社から調査日程のご案内をいたします。

[工事に関する問い合わせ先]

受注者 関東建設工業株式会社(施工者代表)

現場代理人:輝本 常明

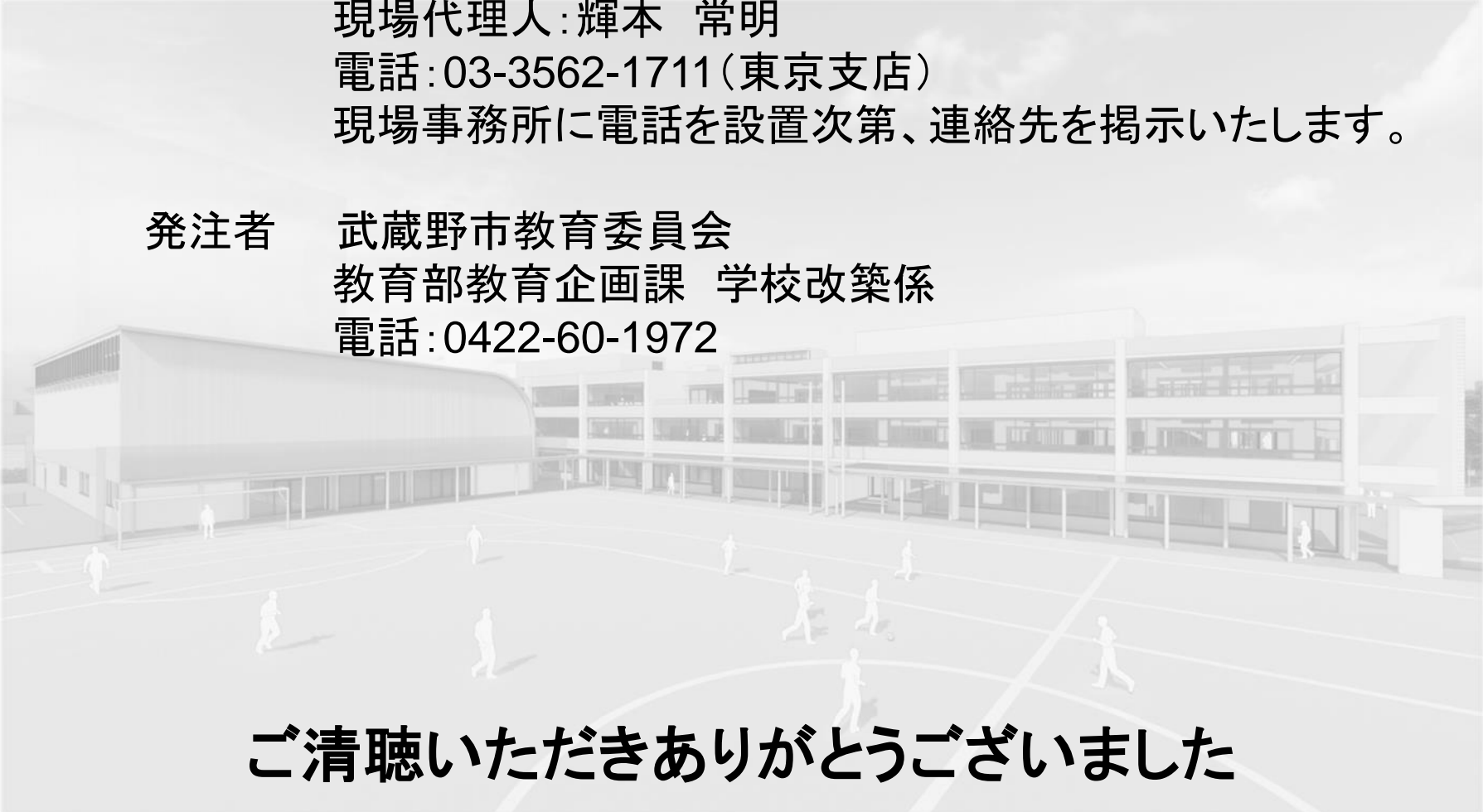
電話:03-3562-1711(東京支店)

現場事務所に電話を設置次第、連絡先を掲示いたします。

発注者 武蔵野市教育委員会

教育部教育企画課 学校改築係

電話:0422-60-1972

An architectural rendering of a school building and sports field. The building is a long, multi-story structure with a modern design, featuring large windows and a flat roof. In front of the building is a large sports field with white markings. Several stylized human figures are scattered across the field, suggesting a schoolyard scene. The overall image is in a light, semi-transparent style.

ご清聴いただきありがとうございました